

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公表番号】特表2011-505468(P2011-505468A)

【公表日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-008

【出願番号】特願2010-536129(P2010-536129)

【国際特許分類】

C 08 G 64/30 (2006.01)

【F I】

C 08 G 64/30

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月21日(2011.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

【表3】

	重量損失(分解)温度(摂氏度)		
実施例1	10%	50%	90%
空気中	284.75	333.86	359.59
窒素下	319.68	353.38	372.40

【表4】

	重量損失(分解)温度(摂氏度)		
実施例2	10%	50%	90%
空気中	299.54	343.97	366.49
窒素下	303.76	342.14	365.90

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

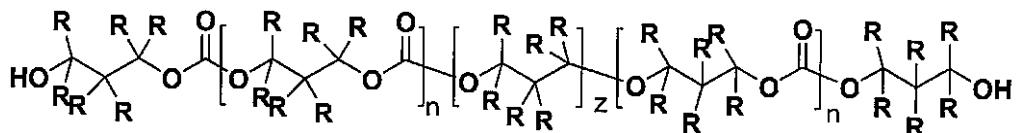
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

以上、本発明を要約すると下記のとおりである。

【化 4】



(式中、zは約1～10の整数であり、nは約2～100の整数であり、そして各Rは、独立に、H、C<sub>1</sub>～C<sub>20</sub>アルキル、C<sub>3</sub>～C<sub>20</sub>環状アルキル、C<sub>5</sub>～C<sub>25</sub>アリール、C<sub>6</sub>～C<sub>20</sub>アルカリールおよびC<sub>6</sub>～C<sub>20</sub>アリールアルキルからなる群から選択され、そしてここで各R置換基は、隣接するR置換基と共にC<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>環状構造基を任意で形成することができる)

の構造のポリ（トリメチレングリコールカルボネートトリメチレングリコールエーテル）ジオールを製造する方法であって、

トリメチレンカーボネートまたはR置換トリメチレンカーボネートを、固体酸触媒と、トリメチレンカーボネートまたはR置換トリメチレンカーボネートの融点を超える温度で接触させて、ポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールオリゴマー組成物を形成させることを含む、上記方法。

2. トリメチレンカーボネートが、非置換トリメチレンカーボネートである上記 1 に記載の方法。

3. 固体酸触媒が、ジビニルベンゼンで架橋されたポリ(スチレンスルホン酸)を含むイオン交換樹脂からなる群から選択される上記1に記載の方法。

4. 固体酸触媒が、テトラフルオロエチレン / パーフルオロ (4-メチル-3,6-ジオキサ-7-オクテン-1-スルホン酸) コポリマーである上記 1 に記載の方法。

5. ポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールオリゴマーを単離することをさらに含む上記1に記載の方法。

## 6. 温度が摂氏30度を超える上記1に記載の方法。

7. 上記 1 に記載の方法により製造されるポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオール。

### 【手続補正3】

### 【補正対象書類名】特許請求の範囲

### 【補正対象項目名】全文

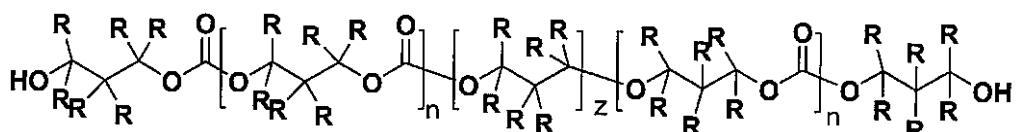
### 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【特許請求の範囲】

### 【請求項1】

【化 1】



(式中、zは約1～10の整数であり、nは約2～100の整数であり、そして各Rは、独立に、H、C<sub>1</sub>～C<sub>20</sub>アルキル、C<sub>3</sub>～C<sub>20</sub>環状アルキル、C<sub>5</sub>～C<sub>25</sub>アリール、C<sub>6</sub>～C<sub>20</sub>アルカリールおよびC<sub>6</sub>～C<sub>20</sub>アリールアルキルからなる群から選択され、そしてここで各R置換基は、隣接するR置換基と共にC<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>環状構造基を任意で形成することができる。)

の構造のポリ(トリメチレングリコールカルボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールを製造する方法であって

トリメチレンカーボネートまたはR置換トリメチレンカーボネートを、固体酸触媒と、トリメチレンカーボネートまたはR置換トリメチレンカーボネートの融点を超える温度で接触させて、ポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールオリゴマー組成物を形成させることを含む、上記方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法により製造されるポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオール。